

## 高尾山(南高尾周遊コース)山行報告

【山行日】2017年4月16(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 5:30

【費 用】マイカー2台 : 2,900円

【メンバー】CL:鈴木、石川、岩淵、関、  
島田、津佐、鶴見、福田、藤原、松館、  
渡辺

【コースタイム】岩舟支所P5:30=高尾山口  
駅 P6:50/7:10~高尾山 8:30/8:50~城山  
9:40/9:50~大垂水峠 10:30~中沢山  
11:20/11:55~西山峠 12:50~草戸山 13:50  
~高尾山口駅 14:55=岩舟支所P16:30



GWの雪山と夏山山行のロングトレーニング第3弾は、南高尾周遊コースを計画した。

東北道から圏央道を使えば、高尾山口駅まで1時間20分で着く。今回は長丁場なので5:30に岩



舟支所を出て、7時前に高尾山口駅に着いたが駐車場は満車で入れなかった。

すぐ手前の駐車場に1500円で止めたが、ここも10分後には満車となる。

この時季の高尾山は、超混雑するようだ。準備を整えたら高尾山口駅前に行き、トイレを済ませストレッチを行い出発する。川沿いに歩いて行き、ケーブルカー駅の脇の登山口から稲荷山コースに入る。階段を上って行き、尾根の末端を巻くように回り込み尾根上に出る。登山道は広く、整備されているので

とても歩き易い。今日も晴れていてとても暑く、途中休憩して衣服調整を行う。ゆっくり登り何組もの

登山者に抜かれるが、登り始めは急がない。

途中の東屋で休憩し、早速トマトが出て喉を潤す。ここからも急な登りになったり、緩やかな登りになったり繰り返し、階段の手前のベンチで小休止する。235段ほどの階段を上り切ると、頂上の南端に出る。展望台になっていて、雪化粧した富士山が出迎えてくれた。記念写真を撮り、少し戻ってビジターセンターのトイレを借り山頂で記念写真を撮る。ここから階段を降りて西に向かい、城山山頂を目指す。広い尾根を歩いて行くが、ソメイヨ



シノや山桜が咲き左手には富士山が微笑んでくれる。トウゴクミツバツツジも満開で、鮮やかなピン

クの花の前で記念写真を撮った。高尾山と言えばスミレの花が有名で、沢山のスミレが咲いている



が、解るのはタチツボスミレとエイザンスミレだけだ。沢山の花に癒されながら、城山山頂に着く。山頂も色々な花が満開で、大勢の登山者が休んでいる。我々も休憩し、これから先の長丁場に備えトイレを済ませる。I さんは一人売店でソフトクリームを買い、美味しそうに食べていた。ここから少し来た道に戻り、標識に従って右に進み大垂水峠に向かって下って行く。こちらの登山道に入ると登山者は少なく、静かな山を歩くようになる。緩やかなアップダウンを繰り返す、最後は一

気に下り沢に降りると大垂水峠は近い。一旦国道20号に出て左に歩道を歩き、階段を上がって橋で国道を渡る。ここら辺から登山者が多くなり、特にトレイルランのグループとすれ違う。峠から大洞山までの登りはきつかったが、そこからは小さなアップダウンを繰り返すが、さほど登りはきつくない。大きな登りは巻道があり、巻道を通して楽しくさせてもらう。コンピラ山山頂に大きなベンチとテーブルがあり、小休止して水分を補給する。

ここから30分ほど歩くと中沢山下のベンチに着く。

ここでランチタイムとし、中沢山に登る人はピストンで登ってもらう。その間にけんちんうどんを作り、茹で卵やタケノコの煮つけ等が並び、豪華な昼食になった。ここから先も何処から登って来たのか、



大勢の登山者が狭い登山道に並んで昼食を食べていた。新緑とミツバツツジやスミレの花に励まされ、三沢峠で小休止する。

ここから草戸山までは右手に城山湖を見ながら楽しく歩き草戸山山頂に着く。

山頂はベンチとテーブルや展望櫓があるが、疲れていて櫓に登る人はいなかった。

道標の裏に高尾山口駅まで50分と書いてあり、少し安心したがそう甘くはなかった。

ここからのアップダウンが、本日より一番つらく長い修行の道だった。小さなアップダウンを含め、



十数回アップダウンを繰り返す、薬王院から太鼓の音やアナウンスの音が聞こえて来るが、中々着かない。やっと四辻に着き、沢沿いに下ると国道20号に出て橋を渡ると高尾山口駅に着いた。

駅でトイレを済ませ、靴を履きかえて帰路につく。途中、菖蒲PAに寄り、予定通り岩舟支所に帰着した。